

皇太子殿下 が能登町を訪問されます

町内奉迎送場所および通過予定時刻

【8月5日】

- 1 柏木および太田原 13:20 ~ 13:50
- 2 中斉 (谷内村入口付近、JA給油所向) 13:35 ~ 13:55
- 3 神和住 (山本商店前、マルホン瓦工業付近) 13:35 ~ 13:55
- 4 寺分 (大久保口) 13:40 ~ 14:00
- 5 天坂 (重淵、交差点) 13:45 ~ 14:05
- 6 上町 (温泉病院前、猪谷内) 13:45 ~ 14:05
- 7 合鹿 (小木の又、言若) 13:45 ~ 14:10
- 8 駒渡道の駅前 13:50 ~ 14:10

【8月6日】

- 17 越坂 11:40 ~ 12:10
- 18 河ヶ谷 11:50 ~ 12:10
- 19 秋吉 (消防署付近、山下宅前) 11:50 ~ 12:15
- 20 清真 (集落入口付近) 11:50 ~ 12:15
- 21 宮犬 (坂下宅前) 11:55 ~ 12:15
- 22 不動寺 (珪化木公園入口) 11:55 ~ 12:15
- 23 行延 (末次宅前) 11:55 ~ 12:15
- 24 時長 (室谷作業所前付近) 12:00 ~ 12:20
- 25 十八束 (中下鉄工所前) 12:00 ~ 12:20
- 26 宇出津新港 (アルプ駐車場前、アルプ前、河才水産前、ハローワーク付近) 12:10 ~ 12:35
- 27 石川県水産総合センターご視察 (一般の方は入場できません)
- 28 宇出津新港 (高校バス停前) 14:25 ~ 14:50
- 29 宇出津 (天保島高校テニスコート前) 14:30 ~ 14:50
- 30 崎山 (田中鍼灸治療院横、新谷ストア横、岡本歯科医院横) 14:30 ~ 14:55
- 31 宇出津 (郵便局前、北國銀行向公園、かくだストア付近、小西薬局前、病院前、マルゲン向、藤上建築板金横) 14:30 ~ 14:55
- 32 中ノ又 (植物公園入口) 14:40 ~ 15:05
- 33 上町 (温泉病院前) 14:45 ~ 15:05
- 34 天坂 (重淵、交差点) 14:45 ~ 15:10
- 35 寺分 (大久保口) 14:50 ~ 15:15
- 36 神和住 (山本商店向、マルホン瓦工業付近) 14:55 ~ 15:15
- 37 中斉 (青木産業前、谷内村入口付近) 14:50 ~ 15:15
- 38 柏木および太田原 15:00 ~ 15:25

【8月6日】

- 9 恋路 (海水浴場前、恋路バス停、駐車場前、桂寿司前) 10:25 ~ 10:45
- 10 松波 (梅の木団地前、コメリ前、サンライフ前、ムカイ建設事務所前、谷口宅前、福祉センター前、内浦庁舎前、松波中学校前) 10:25 ~ 10:55
- 11 布浦 (運動公園交差点付近、下佐橋手前) 10:35 ~ 10:55
- 12 九里川尻 (バス停付近、旧のと鉄道駅前) 10:35 ~ 10:55
- 13 秋吉 (消防署付近) 10:35 ~ 11:00
- 14 河ヶ谷 (集落入口付近) 10:40 ~ 11:00
- 15 越坂 (勤労者プラザ入口、グランドホテル入口付近、越坂バス停付近、九十九湾園地駐車場前) 10:40 ~ 11:00
- 16 のと海洋ふれあいセンターご視察 (一般の方は入場できません)

皇太子殿下は、珠洲市鉢ヶ崎で開催される「第14回日本ジャンボリー」に出席されるため石川県を訪問されます。

8月6日(日)に来町され、のと海洋ふれあいセンター(越坂)と水産総合センター(宇出津新港)を視察されます。

町民のみなさんも、皇太子殿下をお迎えしましょう。奉迎送は所定の場所で行います。奉迎送場所では、御列の車が徐行したり、皇太子殿下が窓から手をふられます。所定の場所以外では、御列自動車の妨げとなったりして奉迎送できない場合があります。

合がありますので、所定の奉迎送場所をお願いします。また、当日は交通規制がありますので早めにご参集ください。

なお、当日の天候などにより、変更または中止になることもありますので、詳しくは総務課までお問い合わせください。

奉迎送に関する一般的事項

①奉迎送者は、御列自動車の進行の妨げになったり、他の奉迎送者の迷惑にならないよう注意してください。

②奉迎送に関しては、町職員、警察その他の指示に従ってください。

③奉迎送者の服装は、平服で結構です。

④奉迎送者が写真を撮る場合、前に出て殿下の身近で撮影しないようにしてください。

⑤雨天の場合で雨傘などを使用する時は、他人の迷惑にならないよう注意してください。

⑥団体に奉迎送する場合は、団体ごとに必ず責任者を定めて、秩序ある奉迎送をするようにしてください。

⑦奉迎送が終わるまでは列を乱したり、混乱することのないよう十分注意してください。

⑧幼児と一緒に奉迎送をする場合、保護者は幼児が道路上に飛び出すことのないよう十分注意してください。

一般奉迎送者の自動車の使用について

行啓当日は混雑が予想され、交通規制も実施されます。また、順路沿いの空き地などは、奉迎送場所となっていない場合がありますので、できるだけ自動車の使用は控えてください。

【問い合わせ】
総務課 ☎ 62-8510





松波飴 500年の伝統を守り続ける
横井ヨシ子さん (86歳・松波)

「同じ飴は二度とでき
ない」と語るのは、
500年以上の伝統がある松波
飴をただ1軒守り続けている横
井商店のおばあちゃん、横井ヨ
シ子さんだ。86歳になった今も、
店番に立ち飴作りもこなしてい
る。「私を知っているだけで息
子で4代目」という横井商店は、
現在息子の千四吉さん(57歳)
が跡を継ぎ、インテリア業の傍
らヨシさんとともに飴を作っ
ている。ヨシさんは「飴だけ
ではなく、食料品や日用品も取
り扱っていたのでなんとかやっ
てこれた。飴だけなら続けるこ
とができなかった」と飴との60
年を振り返る。

仕込みから出来るまで2
日間行われる飴作り。「一つ一
つの作業を大切に、こだわって
作っている」とヨシさんは言
い切る。米と大麦だけで作る松
波飴は、栄養の豊富さと米の自
然な甘みが自慢だ。
飴は、都会に出た松波出身の
人が注文してくれたり、料理に
使うために買っていく人も多い
という。『おいしい』『なつかし
い』『なんとも言えない甘さがある』
とみんなに喜んでもらえ
ることが何よりうれしいと笑顔
で話してくれた。

とを実感し、この伝統を守って
いきたいと思うようになった」と
と家業の飴作りを担う決心を
語ってくれた。
口に入れるとじわりとろ
け、なつかしい甘みが口いっぱ
いに広がる金色の松波飴。
今日も明日も、横井商店では
おばあちゃんが店番に立って
笑っているに違いない。

Thank you & Good-bye



ALT (外国語指導助手)
松下ゆきさん (26歳)
Yuki Matsushita
アメリカオハイオ州出身。平成15年7月か
ら3年間、ALTとして能登町の小中学生に
英語を指導。

能登町のみなさん
お世話になり、ありがとうございました
必ずこの町に帰ってきます

◆3年間を振り返って
あつというまの3年間で、楽し
かった。素敵な思い出がたくさん
さんできたし、困ったことはあ
まりなかったです。
◆一番の思い出は？
あはれ祭はほかの何とも比べ
ることができないくらいワクワク、
ドキドキしました。町の人
が全員参加している感じで、い
つも楽しかった。アメリカに

帰っても、あの魅力を説明する
のは難しいです。
◆能登町のみなさんにメッセージ
を
町のみなさんには、いろいろ
お世話になり、ありがとうございました。
3年間本当にいい経験
ができました。
子どもたちに学校や町で会っ
たとき、いつも元気に「Hello!
」と声をかけてくれたことがうれ
しかったです。
必ずまた能登町に帰ってきた
と思います。本当にありがと
うございました。

日ごろの功績に感謝

納税貯蓄組合 表彰式



輪島地区税務協議会長表彰を受賞した川口喜久男さんは、
17年間にわたり納税貯蓄組合長として尽力されています。

納税貯蓄組合は、納税貯蓄
組合法に基づき、税金を
容易かつ確実に納付するために
組織される組合です。
6月23日には平成18年度能登
町納税貯蓄組合連合会の総会と
表彰式が行われ、永年にわたり
納税業務に功績のあった20人が
表彰を受けました。表彰に先立
ち、持木町長は「正しい税の理
解者としてご尽力いただき感謝
と敬意を表します」と式辞を述
べました。
表彰を受けられた方は、次の
みなさんです。

- ◎輪島地区税務協議会長表彰
川口喜久男(平体納税貯蓄組合長)
- ◎能登町長表彰
山本不二哉(相木納税貯蓄組合長)
- ◎輪島地区納税貯蓄組合
連合会長表彰
田村 操(上町納税貯蓄組合長)
紙子儘一(錦町納税貯蓄組合長)
吉尾菊正(吉尾納税貯蓄組合長)
濱崎孝之(七尾浜納税貯蓄組合長)
上出八郎(四方山納税貯蓄組合長)
河原美恵子(宮地東部納税貯蓄組合長)
- ◎能登町納税貯蓄組合
連合会長表彰
梅木信夫(三番町納税貯蓄組合長)
河村芳一(中島町納税貯蓄組合長)
福島 敏(梅の木納税貯蓄組合長)
綱井正義(羽根納税貯蓄組合長)
大桐盛松(上藤ノ瀬納税貯蓄組合長)
本間喜美子(西安寺納税貯蓄組合長)
多田宏子(宮地納税貯蓄組合長)
吉田源兵衛(金山納税貯蓄組合長)
山下裕美(下浜第1納税貯蓄組合長)
坂下卓志(下浜第2納税貯蓄組合長)
小路洋子(庄崎第1納税貯蓄組合長)

走

そのスピードが被害を防ぐ。
れ消防団員！



白丸分団



宇出津第1分団



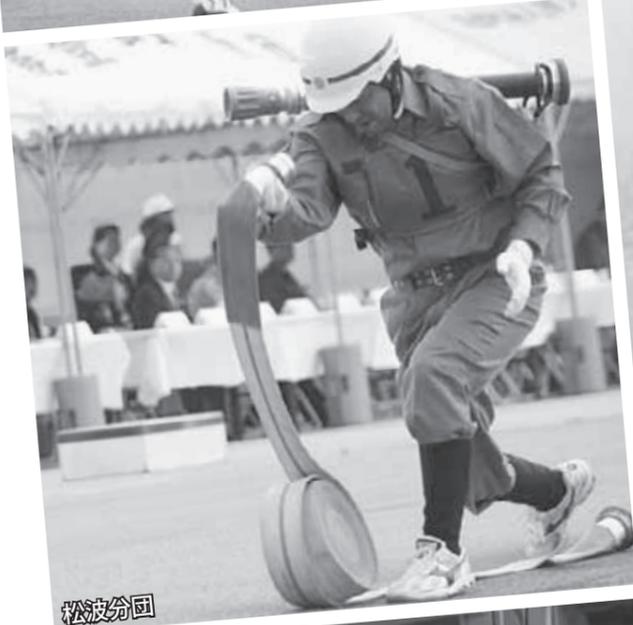
鵜川分団



高倉分団



第2回
能登町消防団訓練大会
6月24日



松波分団



小木分団



宇出津第2分団



上町分団



不動寺分団



岩井戸分団



小間生分団



三波分団



柳田分団



神野分団



秋吉分団



山田分団



訓練

大会成績

◆総合の部

優勝 松波分団

2位 三波分団

3位 高倉分団

◆ポンプ車操法の部

優勝 三波分団

2位 岩井戸分団

3位 松波分団

◆小型ポンプ操法の部

優勝 松波分団

2位 高倉分団

3位 小間生分団

◆小隊訓練の部

優勝 上町分団

2位 柳田分団

3位 神野分団



⑤西谷記念館

ここでは文化功労章を受章した宇出津出身の哲学者、西谷啓治さんの著書や遺品などが数多く展示されているんだ。公園にくると一番先に見えるのがこの建物だよ！



⑥しらさぎ橋

奥能登で唯一の吊り橋！



⑦勤労青少年ホーム

パソコンや絵手紙、陶芸をはじめとする教養講座や、日舞・三味線などの趣味の教室まで、ここではさまざまなことが楽しめるよ！



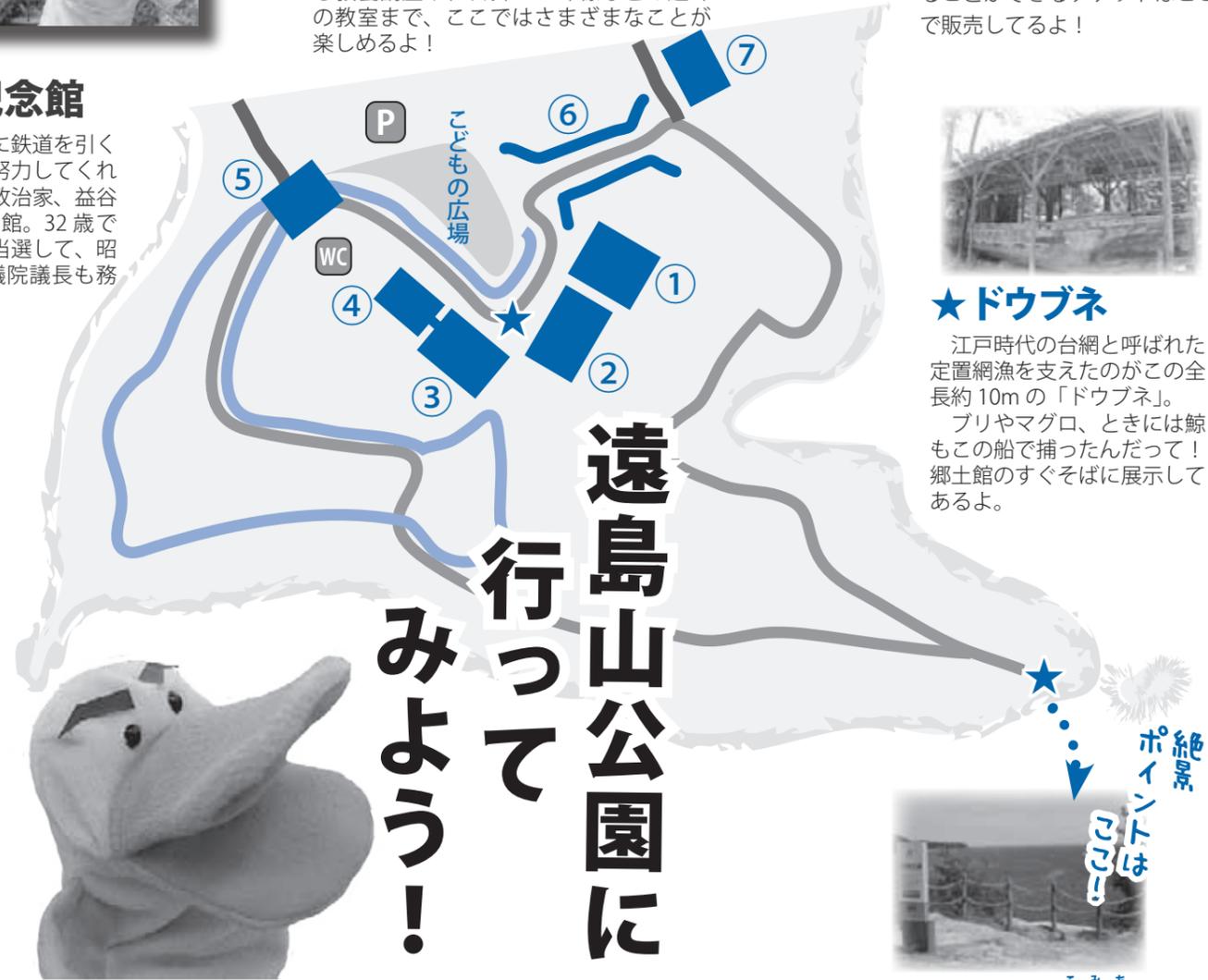
④益谷記念館

ボクたちの町に鉄道を引くため、いっぱい努力してくれた宇出津出身の政治家、益谷秀次さんの記念館。32歳で衆議院議員に初当選して、昭和30年には衆議院議長も務めたんだって。



③民俗館

ここは網元の古いお家を移して復元させた歴史民俗資料館だよ。とっても貴重な品々が展示保管されているんだ！中に入ると、昔にタイムスリップした気分になれるよ。



遠島山公園に
行って
みよう！

施設を見学したい人はまずこちらへ！

①羽根万象美術館

能登町が生んだ日展画家、羽根万象先生の絵が展示されている羽根万象美術館。スケッチや下絵段階の作品も展示されていて、制作過程を見ることが出来る珍しい美術館なんだって。



公園内の5つの施設を見学することができるチケットはここで販売してるよ！



★ドウブネ

江戸時代の台網と呼ばれた定置網漁を支えたのがこの全長約10mの「ドウブネ」。ブリやマグロ、ときには鯨もこの船で捕ったんだって！郷土館のすぐそばに展示してあるよ。



大きい絵だなあ！



②郷土館

今ではとても珍しくなったかやぶき屋根の郷土館。古い農家を公園内に移築したんだって！江戸時代の末期に建てられたと伝えられているよ。



中には囲炉裏などもあってとってもいい雰囲気！昔の生活感を体験するにはもってこいの場所だね。



★潮騒の小径

樹齢300年の赤松が数万本！城跡に作られた総延長4kmの散策コースだけに見どころもいっぱい！海岸沿いも歩けるコースには、所々に細かい案内看板があるから安心だよ。Aコース(約20分)、Bコース(約50分)まずは好きな方を選んで歩いてみてね。手入れもきちんと行き届いてるから安全だよ！

- Aコース
- Bコース



木のトンネルみたいだ。



- 開館時間・羽根万象美術館
 - ・郷土館
 - ・民俗館
 - ・益谷記念館
 - ・西谷記念館
 午前9時～午後5時
(入館は午後4時30分まで)
 - 休館日 毎週月曜日
年末年始
 - 住所 宇出津イ字 112-5
 - 入館料 大人：300円
小中高生：150円
★団体料金(20人から)
大人：200円
小中高生：100円
- ※上記料金ですべての施設に入館できます。
- 問い合わせ ☎ 62-3669
FAX 62-3670

ガンの取材記

ボクが潮騒の小径を探索した日は、気温30度を越す暑い日だったんだ。でも、木陰にむかって歩いていくうちに、ひんやりとした空気が広がって、小鳥のさえずりが聞こえてきて、とても気持ちよかったです。まだ行ったことがない人は一度歩いてみてね。

「昔と今」を感じる場所
遠島山公園所長 川原 章二さん

社会見学などで園内の施設を訪れる子どもたちには、展示物や資料を見るだけでなく、何か体験して行けるようにと考えています。郷土館の囲炉裏で火吹き竹を使って消し炭に火をつけるという体験学習を試みたときは、子どもたちの驚いた表情がとても印象的でした。

また青少年ホームでは、お年寄り向けのパソコン教室など、教育講座の内容も充実しています。生涯学習との出会いの場として、またみなさんの憩いの場としてこの遠島山公園をぜひご利用ください。



神野小学校 どんぐり苗配り
どんぐりを育ててください！

6月22日、神野小学校の5・6年生15人が、桜峠でどんぐりの苗を配布しました。学校裏にある「こぎつねの森」で、自然に芽が出たどんぐりを児童たちが掘り起こし、自分でイラストを描いた牛乳パックに詰めたもので、自分たちが学んだ神野の自然を残したい、緑を増やしたいとの想いが込められたものです。児童たちは、休憩に訪れたドライバーに「どんぐりの苗はいりませんか？どんぐりを育ててください」と声をかけ、自分たちのメッセージが書かれたチラシと一緒に元気よく苗を配っていました。



「地球に緑を増やしませんか？」元気よく声をかける児童



「おばあちゃん気持ちいい？」

松波保育園 第二長寿園慰問
無邪気な笑顔の贈り物

松波保育園の3・4歳児24人が6月28日、第二長寿園のデイサービスセンターを訪れ、お年寄りとの交流を深めました。初めに園児たちはかわいい踊りや歌などを元気いっぱい披露しました。そのあと、優しく肩たたきをしてあげたり全員で大きな輪になって童謡「七つの子」などに合わせた手遊びなどを楽しみました。「孫と過ごしているようでありがたかった」と目に涙を浮かべて話すお年寄りの姿も見られ、最初は緊張していた子どもたちもお別れするころには、とても楽しそうにお年寄りと接していました。

齊和コミュニティ施設竣工式
木が香る施設が完成！

中斉・神和住地区に建設が進められていた齊和コミュニティ施設が完成し、7月2日に竣工式が行われました。式には、関係者約50人が集まり、施設の完成を祝いました。この施設は、地域住民のつながりを深めることと各種イベントを通じて都市住民との交流を図ることを目的に建設されました。式では、町長、議長の祝辞を受けた中斉区長の角地 潔さんが「この施設を活用し、地域住民の連携を図っていきたい」と謝辞を述べました。竣工式の後には祝賀会が行われ、地区念願の施設の完成をたくさんの方が祝いました。



施設は中斉小学校跡地に建設されました



織姫と彦星に扮し、元気に走る園児

上町保育所 七夕まつり
織姫と彦星になったよ！

7月7日、上町青壮年団と天坂壮年団によって、園庭に大きな笹飾りが4本飾られた上町保育所で、七夕まつりが行われました。園庭に出た園児たちは、笹飾りの周りに集まり自分の短冊を探しました。そして、短冊に書いた願い事がかなうよう一生懸命お祈りをしていました。このあと、先生から七夕のお話を聞き、童謡「七夕さま」を元気に歌った園児たちは、織姫と彦星に扮してゲームを楽しみました。2人ペアになり、天の川を渡るように笹飾りの周りを元気一杯に走りまわっていました。

松波人形キリコ祭り
猿鬼が、義経が、謙信が乱舞

各町内趣向を凝らした人形がキリコの前面を飾る「松波人形キリコ祭り」は、7月22日に行われました。午後3時ごろ、町内を練りまわり、内浦福祉センター前に集結した人形キリコの審査が行われました。審査の結果、御坊町の「猿鬼伝説」が1位に選ばれました。夜は午後11時30分ごろから、松波中央交差点にキリコが1基ずつ入り、約5分間一度もキリコを休ませることなく乱舞しました。



▲神杉姫の放った矢が、猿鬼の目に的中した瞬間を見事に再現していました

▲縦一列に並んだキリコが、松波神社から出発

社会を明るくする運動月間
みんながひとつになれる社会

地域住民同士が触れ合える「明るい社会」には、犯罪や非行を防ぐ力があるといわれています。毎年7月の「社会を明るくする運動月間」にあわせて、7月4日に珠洲・能登地区保護司会の会員10人が町内で街頭キャンペーンを行いました。能都庁舎で行われた出発式では、保護司の武藤はなさんが、この運動に対する法務大臣からのメッセージを読み上げました。このあと、犯罪や非行を犯した人たちを温かく受け入れ、更正を援助する地域社会を築くために、街頭で理解と協力を呼びかけました。



町長に見送られ街頭キャンペーンに出発

宇出津小学校では「イカのさらさ揚げ」が出されました



深層水船凍イカ 試食会
いかにイカを活かすか？

深層水とイカを結びつけたい。能都北辰高校の実習船「加能丸」の協力を得て、沖合いで取れたイカを深層水に漬け込み冷凍させた「深層水船凍イカ」の試食会が7月10日に小木支所で行われました。会場には関係者約70人が集まり、婦人会の皆さんが料理した従来のイカと深層水イカの料理を食べ比べました。また、7月18日から19日にかけて町内の小中学校の給食メニューにも、深層水船凍イカが登場、どちらの会場でも「おいしい」「やわらかい」などの意見が多数聞かれました。町の新たな特産品として、今後さらなる研究が期待されます。

内浦保育所「食育の日クッキング」
ちびっこシェフの腕前は？

7月19日の「食育の日」に合わせて、料理の楽しさを体験しようといふ保育所の4・5歳児14人が、カレーライスとサラダ作りに挑戦しました。初めに園児たちは、園内で自分たちが育てた夏野菜を収穫しました。この新鮮な野菜を使って調理にかかった子どもたちは、包丁の使い方などを先生に教わりながら楽しそうに調理をしていました。完成したおいしそうなおカレーは、保育所のホールでみんなで一緒に食べました。
みなさんもぜひ、家族で食卓を囲み、規則正しい食習慣を身につける大切さについて考えてみませんか。



先生からも「おいしい」の声が！みんな上手に作れたね



柳田保育所で子どもたちの世話をする生徒

キャリア・スタート・ウィーク
夢への第一歩を踏み出す

中学生がさまざまな施設、事業所などで職場体験を行うキャリア・スタート・ウィーク事業。柳田中学校では、2年生31人が7月10日からの5日間、国民宿舎や保育所など町内10カ所の企業などに分かれて職場体験を行いました。
「特別養護老人ホームこすもす」で利用者のお世話をしていた安多奈々さんは「介護に興味があってこの施設を選びました。この体験を通して車椅子の押し方もだいぶ慣れました」と話していました。今回参加した生徒たちは、実際の現場の空気に触れ、仕事の厳しさや充実感を味わえたようです。

柳田教養文化館 図書贈呈式
小さな心が形になって

職業を持つ女性だけで組織される奉仕団体「国際ソロプチミスト輪島」は、認証15周年を記念した事業の一環として、チャリティーバザーなどの収益金の一部から、柳田教養文化館に展示用ブックスタンドや図書カードを寄贈しました。
6月29日に行われた贈呈式には、会長を務める岸田靖子さんから8人が文化館を訪れ、持木町長に目録を手渡しました。今回の贈呈式に出席した会員の福池みち子さん（柳田）は「みなさんからの少しずつの奉仕の気持ちが還元されてとてもうれしいです」と話していました。



目録には会員の手作りの水引が飾られました



隣の人の肩をたたいてあげましょう！

ひとり暮らし高齢者なごやかサロン
笑う角には長寿が来たる

社会福祉協議会柳田支所管轄の65歳以上のひとり暮らしの方を対象にした高齢者なごやかサロンが7月12日、国民宿舎やなぎだ荘で開催され90人が参加しました。この行事は参加者同士の交流を深めてもらおうと毎年行われているもので、今年で6回目を数えました。「住み慣れたこの町で元気に暮らしたい」をテーマに講演会が開かれたあと、読み語りの会「紙ふうせん」のメンバー4人によるアトラクションが行われました。音楽に合わせたゲームや、民話、絵本の読み聞かせなども披露され、参加者は楽しいひとときを過ごしました。

姫 どのや祭り
袖キリコが海上を乱舞する

▶巨大な袖キリコを見事に伝馬船に乗せると拍手が沸き起こります

▼袖キリコが周回する湾内はかがり火が灯され、幻想的な雰囲気演出



姫地区の祭礼「どのや祭り」が7月22日に行われました。午後10時、姫漁港に6基の袖キリコが集結しました。海上に設けられたステージで弥栄太鼓が披露された後、3基の袖キリコが伝馬船に乗せられました。「よいとしょー！」のかけ声に合わせて、勢いよく袖キリコを担ぎ上げた後は、ゆっくりと湾内を周回し、海の安全と大漁を祈願しました。
姫の袖キリコは絵に特徴があります。遠近感を出した独特の絵が海面に映える様子を、訪れたたくさんの人々が魅了されていました。

恋路と五色ヶ浜で海開き
夏本番！海水浴に行こう

7月21日、町が運営する恋路・五色ヶ浜の両海水浴場で海開きが行われました。それぞれの海水浴場では神事が行われ、波打ち際に塩や御神酒をまいて海を清めました。恋路観光協会や新保壮年団「壮年会」のメンバーなども出席して玉串を捧げ、今シーズンの海の安全を祈願しました。
遊泳期間は8月21日までで、監視員2人が午前8時から午後4時30分まで海水浴客を見守ることになっています。初日はあいにくの涼しい天候となり、海水浴客の姿は見られませんが、今年の夏も大勢の人で賑わうといいですね。



毎年町内外からたくさんの海水浴客が訪れる恋路海水浴場

手足を広げ、背伸びの運動～、イチ、二、サン、シ…



ラジオ体操開会式
毎朝元気にラジオ体操！

夏休みが始まった7月21日、宇出津小学校体育館でラジオ体操開会式が行われ、児童と保護者約300人が集まりました。
ラジオ体操は今から78年前、健康増進を目的に郵便局が作ったものです。室谷能都郵便局長は「夏の暑さを乗り切るために、ラジオ体操を続けてください」と子どもたちを激励しました。
ラジオ体操のあと、能登警察署による生活安全教室が開かれ、「助けてー！」と大声で叫ぶ練習をしたり、横断歩道を渡る際の動作を確認したりしました。事件事故が起こりやすい夏休み。大人が見守り、そして良き手本となるよう心掛けましょう。